

(研究機関の名称：広島市立広島市民病院)

現在、当院循環器小児科科で実施している研究へご協力をお願い

1. 研究課題名

Fontan Associated Liver disease の管理開始時期に関する考察

2. 対象となる方

2006年1月～2023年12月に当院の外来を受診し腹部エコー検査を受けられた、フォンタン手術後の方

3. 研究の目的

静脈圧が常に正常よりも高い状態で成り立っているフォンタン循環では、肝臓もその高い静脈圧の影響を受け、年余を経た後に肝硬変へと進行して行くことがあります。フォンタン手術による肝臓の障害に関しては最近注目され始めた段階でまだ不明な点が多いのが実情です。これを研究することで、フォンタン術後の肝臓に関するよりよい管理方法を見つけていくことを目的としています。

4. 研究期間

2023年12月（倫理審査委員会承認後）～2024年7月31日（予定）

5. 研究に使用する情報の種類

診療情報等：基礎の心疾患、フォンタン手術施行時年齢、フォンタン術後の経過年数
酸素飽和度、心不全の程度、肝臓エコーの結果、血液検査データ

6. 研究組織

当院のみでの研究になります。

7. 研究責任者

広島市立広島市民病院循環器小児科 主任部長 中川直美

8. お問い合わせ先

この研究は、広島市立広島市民病院倫理審査委員会の承認を得て実施しています。

この研究に使用する試料や情報は匿名化処理を行い、患者さんを特定できないようにしたうえで使用します。

また、患者さんを特定できないようにしたうえで、学会や論文で発表する予定です。

この研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

また、試料・情報をこの研究に使用されることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒730-8518 広島市中区基町7番33号

電話 (082) 221-2291 (代表)

広島市立広島市民病院循環器小児科 中川直美